

竹島問題研究会 2024.5.15 (塚本孝)

도시환(都時煥)編著『韓国の獨島主權とサンフランシスコ講和条約』(東北亞歴史財団, 2023)  
目次

第 1 部 韓国の獨島主權とサンフランシスコ講和条約の国際法的争点

第 1 章 韓国の獨島主權と日本の条約的権原主張に対する国際法的検討 - 도시환

- I. 序文 25
- II. サンフランシスコ講和条約と連合国の対日領土政策概観 28
- III. 日本国際法学界のサンフランシスコ講和条約関連権原研究の検討 34
- IV. サンフランシスコ講和条約関連国際法的権原法理の問題点検討 53
- V. 結語 60

第 2 章 サンフランシスコ講和条約上の反植民主義関連法理の検討 - 오시진

- I. 序文 71
- II. サンフランシスコ講和条約第 2 条解釈の問題 8
- III. カイロ宣言の反植民主義と 1894 年基準 97
- IV. 日本の降伏とポツダム降伏条件の拘束力 112
- V. 結語 128

第 3 章 サンフランシスコ講和条約と東アジア領土葛藤起源論法理の検討 - 서인원

- I. 序文 145
- II. サンフランシスコ講和条約締結過程と連合国の政策 147
- III. サンフランシスコ講和条約草案変化過程における獨島領有権問題 157
- IV. サンフランシスコ講和条約締結過程における米国政策の問題点 168
- V. サンフランシスコ講和条約締結から生じた問題点と限界 182
- VI. 結語 190

第 4 章 第 2 次世界大戦以後豪州及び英国のサンフランシスコ講和条約に対する政策比較  
- 조규현

- I. 序文 199
- II. 豪州——第 2 次世界大戦,そして消したい日本軍事力に対する記憶 204
- III. 英国——傾いて行く帝国そして日本の経済力成長抑制を通じた影響力維持に対する野望 223
- IV. 結論——冷戦の産物を越えて 1950 年代地政学的産物としてのサンフランシスコ講和条約 240

## 第2部 韓日学者間サンフランシスコ講和条約関連国際法的論争

### 第5章 サンフランシスコ講和条約上獨島問題の取扱 - ツカモトタカシ (塚本孝)

- I. 第2次世界大戦後の日本領土の処分 259
- II. 講和条約締結までの事態の展開 260
- III. サンフランシスコ講和条約の起草過程 262
- IV. 韓国の獨島領土要求と米国による拒否 264

### 第6章 「サンフランシスコ講和条約上獨島問題の取扱 (ツカモトタカシ)」に対する批判

#### - 정갑용

- I. 序文 271
- II. ツカモトタカシの主張 272
- III. ツカモトタカシの主張に対する批判 278
- IV. 日本の主張に対する代案 289
- V. 結語 300

### 第7章 「サンフランシスコ講和条約上獨島問題の取扱」批判に対する論評

#### - ツカモトタカシ (塚本孝)

- I. 序文 307
- II. 『最終報告書』に掲載した筆者の執筆文要旨 308
- III. 정갑용 [チョンガブヨン 鄭甲龍] の批判 309
- IV. 정갑용 [チョンガブヨン 鄭甲龍] の批判に対する論評 311

### 第8章 ツカモトタカシの「サンフランシスコ講和条約上獨島問題の取扱」反論に対する

#### 批判 - 정갑용

- I. 序文 321
- II. ツカモトタカシの主張 322
- III. 獨島領有権と1951年サンフランシスコ講和条約 327
- IV. 獨島領有権に関する総合的考察 346
- V. 結語 361

### 付録 サンフランシスコ講和条約関連資料 369

### 索引 526